## 南予生物

Vol. 13 2004



南予生物研究会

## <表紙説明> -

## コブシ Magnolia praecocissima (モクレン科)

早春、芳香のする白い花を咲かせ、遠くからでもよく目立つ、中国原産のハクモクレンに似るが、花の下に葉をつけているのですぐに区別ができる。コブシの名前の由来は、軟毛に被われたつぼみあるいは果実が「幼児の拳」に似ることによる。モクレン科の落葉高木で、日本と済洲島に自生している。最近は、庭木や公園樹、街路樹としてもみかけることが多くなった。

イラスト:徳岡 良則 (データ:東広島市, 2004.4.4) 解説:橋越 清一